

## がん薬物療法計画指示書（乳 癌）

主治医（指示医） \_\_\_\_\_

指示日 年 月 日

レジメン名称 キイトルーダ<sup>®</sup> + Weekly PTX + CBDCA 療法

【1クールの日数 21日】

1. 治療予定期間 \_\_\_\_\_ 年 月 日 ~ \_\_\_\_\_ 年 月 日

・実施クール ( ) クール目 / 4クール

尚、この併用療法4クール終了後はキイトルーダ+AC療法を継続して下さい。

2. 適応 ( TNBC で再発高リスクの乳癌における術前薬物療法 )

3. 使用薬剤・投与量

薬剤名	用量	実投与量 (mg)	投与方法	輸液
①キイトルーダ 100mg	200mg/body	200mg (固定用量)	d. i. v.	生理食塩液 100mL
②パクリタキセル (30mg : 100mg)	80 mg/m <sup>2</sup>	mg	d. i. v.	生理食塩液 250mL
③カルボプラチン (50mg : 150mg : 450mg)	AUC= 5	mg	d. i. v.	5%ブドウ糖 250mL

4. 投与レジメン

投与日	投与時間	薬剤
Day 1	30min	生理食塩液 100mL + パロノセトロン 0.75mg + ファモチジン 20mg + デキサート 6.6mg + ポララミン注 10mg div.
	30min	生理食塩液 100mL + キイトルーダ 200mg div.
	全開で	生理食塩液 50mL div. (フラッシュ)
	1hr	生理食塩液 250mL + パクリタキセル _____ mg div.
	1hr	5%ブドウ糖 250mL + カルボプラチン _____ mg div. (遮光保存)
Day 8	30min	グラニセトロン 3mg バッグ + ファモチジン 20mg + デキサート 6.6mg + ポララミン注 10mg div.
	1hr	生理食塩液 250mL + パクリタキセル _____ mg div.
Day 15	30min	グラニセトロン 3mg バッグ + ファモチジン 20mg + デキサート 6.6mg + ポララミン注 10mg div.
	1hr	生理食塩液 250mL + パクリタキセル _____ mg div.

※ 可塑剤 (DEHP) を含まない PVC フリーの点滴セットを用い、0.22 ミクロン以下のインラインフィルターを通して投与して下さい。

※ パクリタキセルはアルコール過敏症の患者には慎重投与です。